

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

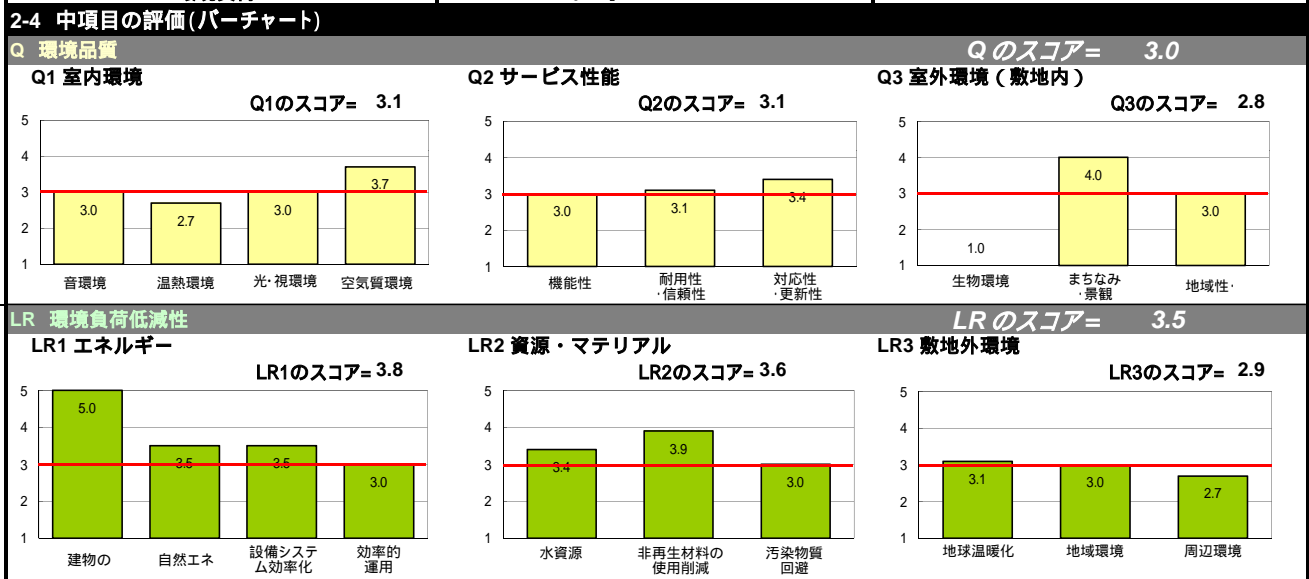
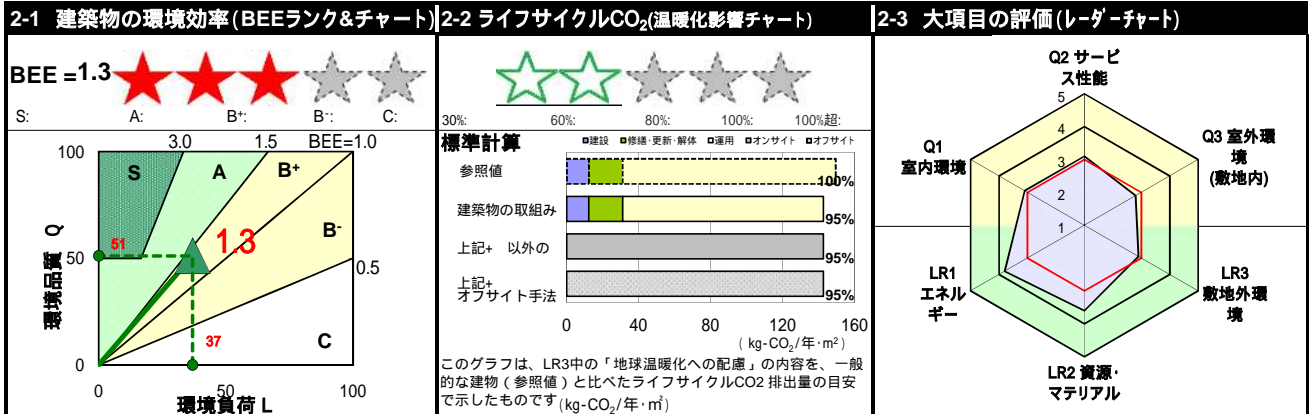
CASBEE 新築[簡易版]

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年補補版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	競輪場メインスタンド整備事業	階数	地上5階、地下1階
建設地	平塚市久須見5番2外20筆 地内	構造	S造
用途地域	商業地域・工業地域、防火地域	平均居住人員	1,700 人
気候区分		年間使用時間	1,720 時間/年
建物用途	事務所、集会所、	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	2015年2月1日
敷地面積	12,061 m ²	作成者	(株)石本建築事務所
建築面積	3,864 m ²	確認日	2015年2月2日
延床面積	11,469 m ²	確認者	(株)石本建築事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>・計画建物であるメインスタンドとコーナースタンドは巨大なヴォリュームを持っているため、周辺近隣や環境に与える影響を軽減する工夫を行った。合わせて建設費の高騰に対処するため、無駄を省きつつ機能性を維持し、維持管理の容易な計画とした。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>・多数の利用者を考慮した効率的な空調設備や照明計画。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>・幅広い年齢層の利用者を想定し、エレベーターに加えエスカレーターの設置やキッズルーム・授乳室の設置を行った。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>・機能上分離可能な第1コーナースタンドを、メインスタンドと廊下でつないで分節化することで、建物全体の横方向の威圧感を軽減した。小波公園への威圧感を軽減するため、メインスタンドの西側の一部の高さを押さえた。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>・シアターにはトップライトを設け、昼光利用により照明負荷を軽減する。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>・多数の利用者を念頭に、節水などの資源の節約を行う。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>・南側近隣マンションに近接する第一コーナースタンドは、高さを抑えつつバンクを照らす屋外照明が直接近隣を照らすことの無い様に配慮した。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される